

令和 6 年地域井戸端会 報告書

開催日時	令和 6 年 5 月 24 日(金) 18 時 30 分～ 20 時 30 分		
開催場所	白砂まちづくりセンター	参加人数	6 人
出席議員	沖田真治、柳楽真智子、小川稔宏	補助員	川神裕司
テーマ別に 出た意見	<p>【総務文教】 地域交通について～移動の自由をどうつくるか～ ○白砂地区には 4 集落あり生活路線バスが通っていない集落の方々が主に利用している。集落の住民同士で連絡を取り合いながら通院や買い物に行く日程を合わせての利用や夫婦で通院するなどの利用が多い。良い制度だと思うが利用目的が違うケースも多々あるので制度については検討するべきだ。</p>		
	<p>【福祉環境】 市の環境施策や環境に配慮した市民活動のあり方について ○環境教育を市民に積極的に行ってほしい。 ○環境住宅に対する国の補助もあるが、予算が無くなり次第打ち切られるようだ。市としても年齢に関係なく補助してほしい。</p>		
	<p>【産業建設】 地域産業の問題点と課題について</p>		

自由意見	<p>【総務文教委員会】</p> <p>○若者ファンドの年齢制限を、もう少し上げてほしい。</p> <p>○若者ファンドなどの支援については年齢制限を39歳以下と線引きせずに支給額を下げてでも少し幅を持たすべき。</p> <p>○人口減少が進んでいる。若い人の働き先も必要。県大生を残すには人とのつながりも大事だと感じる。</p> <p>○今年になって新聞報道を見る限りにおいて明るい話題がなく市政の混乱ばかりを取り上げる内容が目につく。県内の方々から誤解を受けるとも思う、浜田市の印象が悪くなる。</p> <p>○あいのりタクシーを利用する際に2人以上の利用が条件となっており、一人暮らしの方だと利用しにくいことが課題。</p> <p>○あいのりタクシー事業の拡充の検討のためタクシー業者へ相談したところ運転手不足を理由に断られた事例があるような厳しい状況にある。</p>
	<p>【福祉環境委員会】</p> <p>○医療体制に不安を感じる。医師確保のためにはインセンティブを持たせる必要があるのでは。</p> <p>○介護人材も不足している。人材確保に力を入れてほしい。</p> <p>○電気代が今後上がるが、今年も暑い夏になりそう。低所得者や高齢者への支援を考えてほしい。</p>

【産業建設委員会】

○支障木伐採事業は1度使うと使えなくなる。雑木は枝を切ってもすぐ伸びるので数回でも使えるようにしてほしい。

○今年度予算で神楽伝承館の話が急に出てきたように思える以前からこのような検討がされていたように思えず唐突な印象を受けている。仮に今後、施設が整備されて常設で神楽上演できるようになって定期公演をすることになってても団員の高齢化となり手不足であることからそのような構想があっても実現することは難しいと思う。

○ゆうひパーク三隅付近の海岸へ県外からの釣り客が多く訪れる。小型ボートの操縦マナー、運転マナーが悪く特に車の運転は狭い道路にも関わらずスピードを落とさない道を譲らない。加えて最も困っているのがゴミの不法投棄であり地元住民は困っている。

○三ツ桜跡地利用検討委員会の意見を尊重するのであれば商業施設誘致が望ましいと言う意見であったにもかかわらず郷土資料館と伝承館併設の候補地として上がることに疑問。

○今年はカメムシが大量発生している。鳥取県はカメムシによる農作物被害の対策予算を付けた。島根県も同様に対策を行ってほしい。

○益田市と浜田市を比べた時に益田市は商業施設や店舗が揃っているし駅前も整っている。今の浜田市は場当たりの開発を行っている印象を受ける。しっかりとした都市計画を立て再開発を行ってほしい。

○指定管理に関連した関連施設支援室をなぜ廃止にしたのか理由がわからない。

○三ツ桜酒造跡地等の取得に関しては活用の目的が先に来るべきではないか。

○熊スプレー購入に対する助成について検討してほしい。

○西条柿生産者の後継者不足、人手不足は深刻な問題で苦慮している。合わせて有害鳥獣の被害も同様に苦慮している。